

令和4年10月吉日

お客さま各位

鹿沼相互信用金庫

「お取引目的確認に関するご協力のお願い」の送付のお知らせ

平素は、鹿沼相互信用金庫をご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、近年、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策の重要性が国際的に高まっており、我が国においても、各金融機関は関係省庁と連携し、口座の不正利用防止等の管理体制強化を通じて、健全な金融システムの維持・発展に取り組んでおります。

当金庫では、金融庁が策定・公表している「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」に基づき、お取引いただいているお客さまに対しまして、現在の情報（お取引目的、ご職業、本人確認書類等）を定期的に確認させていただき取り組みを行っております。

当金庫が送付した「お取引目的確認に関するご協力のお願い」の封書を受け取られたお客さまにおかれましては、大変お手数ではございますが、ご案内に記載しております「ご提出期限」までに本人確認書類の写しを貼付のうえ、ご回答くださいますようお願い申し上げます。

今後の末永いお取引に向け、ご理解とご協力のほど、よろしくお願いいたします。

《ご回答にあたってのご注意》

- 差し支えなければ、郵送でのご回答ではなく、店頭にご来店のうえお手続きいただく事も可能です。その際は、運転免許証等の顔写真付きの本人確認書類をご持参くださいますようお願い申し上げます。なお、店頭にご来店いただける場合、店頭専用の別の書面にご記入いただきますので、「お取引目的確認に関するご協力のお願い」へのご記入は不要です。
- 当金庫では「お取引目的確認に関するご協力のお願い」を送付させていただくにあたり、お客さまの口座番号や暗証番号をお聞きすることや、訪問してキャッシュカードや通帳をお預かりすることは絶対にありませんのでご注意ください。



お客さまに送付させていただく書類

■ 送付させていただく封筒（見本）



※当金庫は、「お取引目的確認に関するご協力をお願い」の発送業務を株式会社しんきん情報サービスに委託しております。

■ 封筒に入っている内容

○ 1 枚目
＜表面＞

お取引目的確認に関するご協力をお願い

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策の重要性が増していることを受け、当金庫は2018年2月に「マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策に関するガイドライン」を策定、公表しました。本ガイドラインの制定に伴い、当金庫でも、すでにお取引いただいているお客さまについて、このお手紙のほか、窓口でのお声掛け等により、お取引目的やご職業の確認、および本人確認書類のご提出をお願いしております。

つきましては、「お取引目的等確認シート」をご記入いただき、「本人確認書類のコピー」を貼付けのうえ、同封の返信用封筒にて郵送でご提出いただけますよう、お願い申し上げます。

大変お手数をおかけいたしますが、趣旨をご理解いただき、ご協力いただけますようお願い申し上げます。
敬具

「お取引目的等確認シート」のご提出について

上記に記載したご提出期限までに、同封しております返信用封筒にてご返送ください。

STEP 1

「お取引目的等確認シート」をご記入ください。

STEP 2

「本人確認書類のコピー」を本封筒裏面に貼付けてください。

STEP 3

本書類を厚紙または返信用封筒に入れしっかりと封付してください。

STEP 4

郵便ポストへ投入してください。

本件に関する問い合わせ窓口 上記「お問い合わせ先」の電話番号へご連絡ください。
受付時間 9:00～17:00(土日祝、年末年始除く)

お取引目的等確認シート (個人・個人事業主のお客さま用)

記入日 20| |年| |月| |日 **【太枠内】をご記入ください。**

取引名義人 氏名 (フリガナ) _____ 姓 _____
生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日
ご住所 _____ 郵便 _____ 府県 _____

国籍等 (01)日本 (02)日本以外(国名: _____) (国名が日本以外の方はご記入ください)
 (01)日本 (02)日本以外(国名: _____) (居住国)
在留期限 _____ 年 _____ 月 _____ 日
在留資格 _____

外国 PEPs I 外国の元首、外国の政府等において重要な地位を占める方、またはその家族に該当しますか。
 (01)該当しない (02)該当する **→【太枠内】をご記入ください。**

ご職業等 **「どちらか1つをお選びください。」**
個人事業主 / 自営業以外の方 ※お客さまのご職業を以下から1つ選択してください。
 (01)会社役員 / 取締役 (02)会社役員 / 取締役 (03)役員 (04)取締役 / 役員 (05)パート / アルバイト
 (06)経営者 / 主夫 (07)学生 (08)主婦 (09)その他
個人事業主 / 自営業の方 ※お客さまのご職業・事業内容を以下から1つ選択してください。
 (01)農林 / 林業 / 漁業 (02)建設業 (03)建設業 (04)建設業 / 建設業
 (05)運輸業 (06)建設 / 小売業 (07)建設業 / 空の取扱い (08)建設業 / 建設業
 (09)建設業 (10)サービス業 (11)建設業 (12)コンサルティング業
 (13)建設 / 建設士 / 行政書士 / 会社士 / 税理士 (14)建設業 (15)建設 / 建設業
 (99)その他

すべてのご職業のお客さま ※お客さまの「お勤め先・電話番号」をご記入ください。
(フリガナ) _____ (名称) _____
お勤め先名 (名称) _____ 電話番号 () - _____

お取引目的 当金庫とのお取引目的に該当するものを以下から**全て**選択してください。
 (01)生活費決済 (02)事業性決済 (03)給与 / 年金受取 (04)貯蓄 / 資産運用
 (05)融資 (06)外国為替取引 / 外国送金及び送金受取 **→【太枠内】をご記入ください。**
 (07)貸付 (08)200万円超融資取引 (99)その他 ()

海外取引等 経済制裁対象国等とのお取引や資産はありますか。
 (01)いいえ、ありません (02)はい、あります **→【太枠内】をご記入ください。**

金庫使用種 <子債枚数>
 なし あり ()
◆本人確認書類
(1) 顔写真付き書類のうちいずれか1つ
 運転免許証、住民票記載証明書、マイナンバーカード、在留カード、特別永住者証明書
 住民カード、その他 ()
(2) 顔写真付き書類がない場合は下記のうちいずれか2つ
 健康保険証 各種年金手帳 住民票の写し 印鑑登録証明書 戸籍簿・謄本
店舗番号 _____ 電話番号 _____

<裏面>

下記の①～③をお読みいただき、該当する場合は、以下の欄にご記入ください。

① 表面「外国 PEPs I」で該当するを選択された場合は、下記の「外国 PEPs II」についてご記入ください。

		1人目	2人目	3人目
外国 PEPs II	お名前			
	おさまとの関係			
	国名			
	政府等機関の名称			
	職位			

② 表面「お取引目的」で「外国為替取引(外国送金および送金受取)」を選択された場合は、下記の「外国為替取引」の項目についてご記入ください。

		1件目	2件目	3件目
外国為替取引	お取引内容			
	お取引相手			
	取引通貨			

③ 表面「海外取引等」で経済制裁対象国等とお取引や資産の有無について、「はい、あります」を選択された場合は、下記の「制裁対象国との取引」についてご記入ください。


制裁対象国との取引	該当国	取引・資産のある経済制裁対象国を以下から全て選択してください。 <input type="checkbox"/> (01)イラン <input type="checkbox"/> (02)キューバ <input type="checkbox"/> (03)北朝鮮 <input type="checkbox"/> (04)シリア <input type="checkbox"/> (05)ウクライナのクリミア地域 <input type="checkbox"/> (99)その他()
		取引・資産の内容等

本人確認書類のコピーを該当欄に貼付けてください。原本は貼付けないでください。

A 顔写真付本人確認書類 1点 以下①～④以外の場合は、右欄 **B** / **C** いずれかを選択してください。


- ① 運転免許証、運転経歴証明書(2012年4月1日以後発行のもの)
- ② マイナンバーカード ③ 在留カード、特別永住者証明書 ④ 住基カード

表



証明書のサイズに切り取り貼ってください。

裏



証明書のサイズに切り取り貼ってください。
※マイナンバーカードの裏面は貼付けないでください。

下記 **B**・**C** の書類の場合は、いずれかが1つを選択のうえ該当欄に貼付けてください。

B その他の顔写真付本人確認書類 1点
(官公庁が顔写真を貼付けた運転手帳など)

官公庁が顔写真を貼付けた運転手帳などのコピーを切り取り、貼付けてください。
原本は貼付けないでください。

C 顔写真のない本人確認書類2点
(健康保険証、住民票の写しなど)

顔写真のない本人確認書類2点のコピーを切り取り、貼付けてください。
原本は貼付けないでください。

ご提出いただける書類

1. 各種健康保険証、各種年金手帳
2. 顔写真が貼付されていない各種運転手帳
3. 住民票の写し
4. 戸籍登録証明書
5. 戸籍謄本・抄本(戸籍の附票の写しが付属されているもの)

ご確認内容は以上となります。同封の返信用封筒に入れ、期限までにご提出をお願いします。

999 999 9999999

○ 2 枚目
<表面>

信用金庫とお取引をいただいているお客さまへ
「お客さまの情報」の定期的な確認について
ご理解とご協力をお願いいたします

—マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策にご協力ください—

近年、国際社会においてマネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策の重要性が高まっております。また、国内においても預金口座を悪用した特殊詐欺などの金融犯罪が発生しています。

各金融機関では、これらの犯罪行為を防止し、お客さまが安心・安全にお取引できるよう、犯罪収益移転防止法および、金融庁「マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策に関するガイドライン」に基づいて様々な対策を進めています。

この対策の一環として、**信用金庫を含む各金融機関では、お客さまの現在の情報を定期的に確認する取組み(※)について、それぞれ所定の方法により順次行っております。**

(※) 既ににお取引をいただいているお客さまに対し、お取引の内容や状況等に応じて、お客さまに関する情報やお取引の目的などを定期的に確認させていただく取組みです。

このようにお客さまお一人おひとりの情報を定期的に確認させていただくことは、犯罪組織やテロ組織が善良なお客さまに扮れて気づかれないように金融機関を利用したり、お客さまになりすまして預金口座を不正利用したりすることを防止し、金融機関をご利用いただく皆さまの安全・安心にも繋がる取組みとして行っております。

お客さまにおかれましては、こうした取組みにご理解いただき、**信用金庫からの「お客さまの情報」に関する定期的な確認の依頼に対して、ご協力くださいますようお願い申し上げます。**

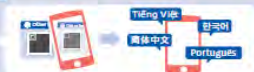
最近では色々な方法でお客さまの情報を取得しようとする詐欺の手法が発生していますので、もしも不審な点がある場合は、お取引のある信用金庫の本支店にご照会いただけますよう、よろしくご依頼申し上げます。



情報確認に関するよくあるご質問

- Q.** マネー・ローンダリング、テロ資金供与とはどのような行為ですか？
- A.** 犯罪や不当な取引で得た資金を、正当な取引で得たように見せかけたり、多数の金融機関等を転々とさせることで、資金の出所をわからなくしたりする行為です。また、テロの実行支援等を目的としてテロリストに資金を渡す行為を指し、日本および国際社会がともに取り組まなくてはならない課題です。金融機関では関係銀行と連携しながら、徹底化・高度化するマネー・ローンダリングおよびテロ資金供与の手法に対応し、有効に防止することが出来るよう対策を進めております。
- Q.** なぜ私の情報を確認する必要があるのでしょうか？
- A.** 「お取引目的等確認シート」について回答したくないのですが？
- A.** お客さまお一人おひとりの情報を確認させていただくことは、犯罪組織やテロ組織が善良なお客さまに扮れて気づかれないように金融機関を利用したり、お客さまになりすまして預金口座を不正利用することを防止し、金融機関をご利用頂く皆さまの安全・安心にも繋がる取組みとして行っております。お客さまにおかれましては、こうした取組みにご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。
- Q.** こうした確認が行われるのは、私が疑われているからでしょうか？
- A.** 今回の情報確認は、対象の全てのお客さまに対して、ご協力をお願いしているものであり、特定のお客さまにのみ行っているものではありません。なお、この取組みにつきましては、左記のご案内のとおり、国(金融庁)と当信用金庫連合体(全国信用金庫協会)も共に業界を挙げて全国的に取り組んでおります。よって、当信用金庫独自の取組みとして行っているものではありません。
- Q.** 「お取引目的等確認シート」のすべての項目について必ず回答しないといけないのでしょうか？
- A.** お手数ですが、適切な情報確認のため、全ての質問項目にご回答くださいますよう、ご協力をお願いいたします。(なお、「ご職業等」の欄の「お勤め先名」、「お勤め先」電話番号)については差し支えなければご記入をお願いします。)

Other languages



Read QR code from smartphone or mobile phone
English 英語 中文 繁體中文 越南語 Tiếng Việt Portuguese 한국말 etc...

⚠️ 特殊詐欺などの金融犯罪にご注意ください!

- 最近では、いろいろな手法で、お客さまの情報を取得しようとする詐欺の手法が発生しています。もしも不審な点がある場合は、お取引のある信用金庫の本支店にご連絡・ご照会ください。
- 特に、「お客さまの情報」の定期的な確認にあたり、信用金庫の職員が「キャッシュカードをお預かりすること」や「顔写真を写すこと」はありませぬのでご注意ください。

999 999 9999999

<裏面>

記入例 下記の記入例をご参考に、**太枠内**へご記入ください。

おもて

記入例の記入例を参考に、太枠内へご記入ください。

うら

※下記内容は該当する場合の記入例です。

I 下記の欄をお読みいただき、該当する場合は、以下の欄にご記入ください。

① 顔写真が1点 1点 (顔写真なしは本人確認書類1点)

氏名	Miye Shinji	性別	男性
生年月日	1991.03.15	住所	東京都港区新橋1-2-1
職業	会社員	勤務先	株式会社〇〇〇
勤務先住所	東京都港区新橋1-2-1	勤務先電話番号	03-XXXX-XXXX

② 顔写真がない本人確認書類1点 (顔写真がない本人確認書類は2点)

本人確認書類の種類	マイナンバーカード	住所	東京都港区新橋1-2-1
本人確認書類の有効期限	2024.03.31	発行機関	国土交通省

II 顔写真がない本人確認書類の種類

マイナンバーカード (1点)

運転免許証 (1点)

パスポート (1点)

住民票 (1点)

健康保険証 (1点)

年金手帳 (1点)

銀行通帳 (1点)

印鑑 (1点)

その他 (1点)

III 顔写真がない本人確認書類の住所

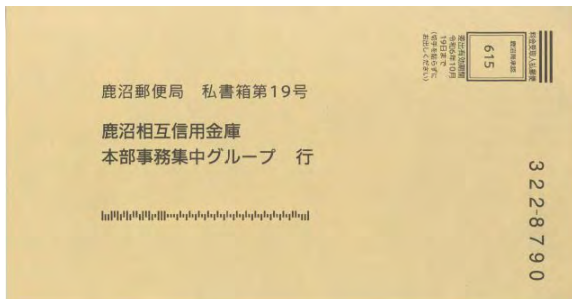
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1

IV 顔写真がない本人確認書類の発行機関

国土交通省

○ 返信用封筒

返送先は、当金庫本部事務集中グループになっております。
 お客さまからお預かり致しました情報につきましては、大切にお取り扱いさせていただきます。



[ご参考]

- **金融庁ホームページ**
<https://www.fsa.go.jp/news/30/20180427/20180427.html>
 金融機関窓口や郵送書類等による確認手続にご協力ください
- **一般社団法人全国信用金庫協会ホームページ**
https://www.shinkin.org/attention/money_londering.html
 マネー・ローンダリング対策に係るご協力のお願い